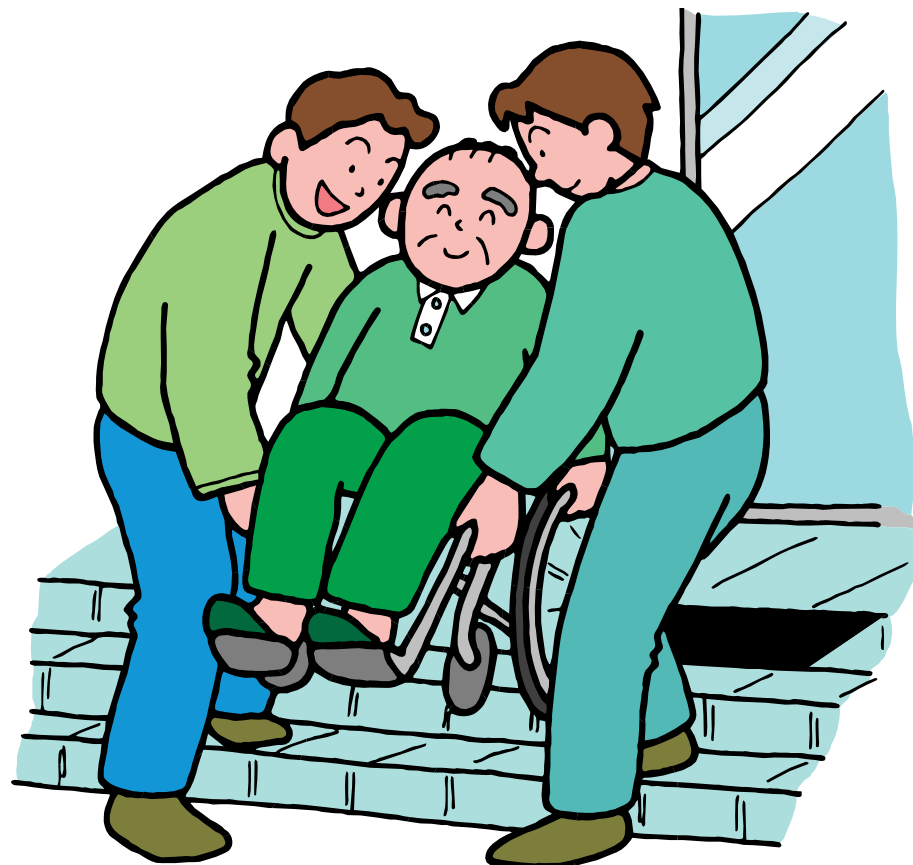
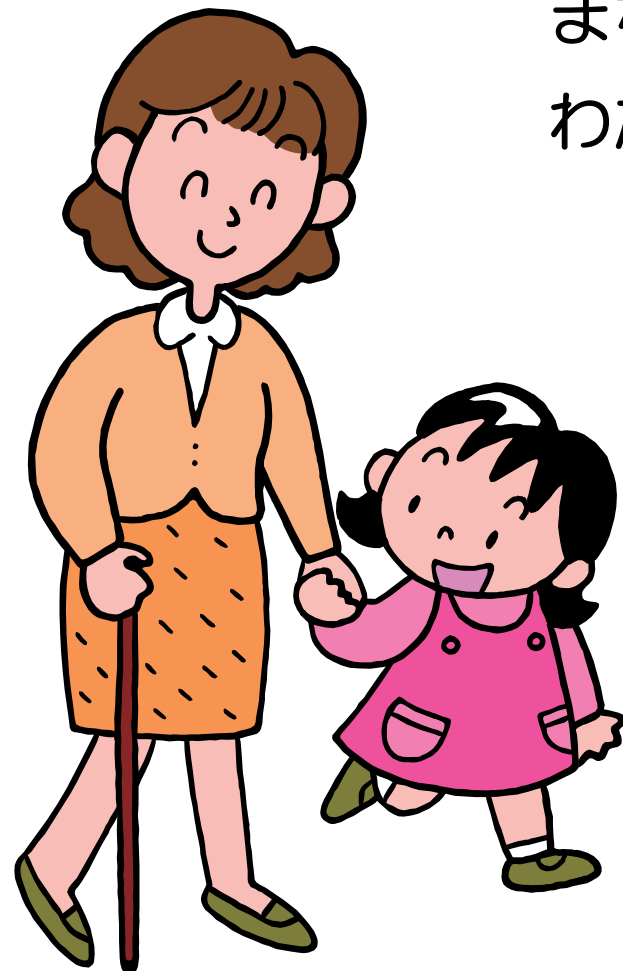


まちでしょう障がいのある人に出会ったとき、
わたしたちは、どんなことができるでしょうか？



ねらい

まちの中で、障がいのある人に出会ったら、どんなことができるか考えてみましょう。

まずは、「なにか お手伝いしましょうか？」と、話しかけてみましょう。

たとえば、目の見えない人には、いきなり腕をつかんだり、白い杖(白杖)を持ったりしてはいけません。

聞こえない人には、後ろから声をかけず、前に回って、顔を見て、たずねましょう。

「お手伝いは結構です。」と言われるかもしれません。でもそれは、その場面ではお手伝いをしてもらわなくても大丈夫ということであって、皆さんのお手伝いがいらないということではありません。

その人がしてほしいことで、皆さんが無理のない範囲でできることをお手伝いしましょう。

まちで障がいのある人に出会ったときは、どうしたらよいか、
みんなで考えてみましょう。